

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	衛生法規
実務家教員授業	
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	「菓子製造業に従事する者の資質を向上させ、もって公衆衛生の向上および増進に寄与する」という法の目的を達成すべく食品に関する法規・法令について学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。
達成目標	製菓衛生師試験に対応できる衛生法規の知識の習得を目指す。
教科書	日本菓子教育センター「製菓衛生師全書」「製菓衛生師・菓子製造技能検定受験練習問題と解答」
特記	
授業計画	1 法学大意 2 衛生行政概説① 3 衛生行政概説② 4 製菓衛生師法 5 関係法令 食品安全基本法 6 関係法令 食品衛生法① 7 関係法令 食品衛生法② 8 関係法令 食品衛生法③ 9 関係法令 食品衛生法④ 10 関係法令 食品安全基本法、食育基本法 11 関係法令 地域保健法、調理師法、健康増進法、栄養士法、環境法 12 関係法令 健康増進法、消費者庁及び消費者委員会設置法 13 問題演習① 14 問題演習② 15 問題演習③ 定例試験
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	公衆衛生学	
実務家教員授業		
学部・学科	製菓学科 (2年制)	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	公衆衛生概論で、公衆衛生の意義、公衆衛生の現状、衛生統計について学習する。人類が快適な生活環境を保全、維持するためには、それらに影響を与える、水、土壤、空気からなる自然ならびに人為的環境について、環境衛生の意義、環境と健康、生活環境、公害などについての基礎知識が必要である。食中毒、感染症や生活習慣病などの疾病の予防、労働と健康、安全衛生管理についても理解し、特に製菓衛生師試験に出題された内容に関連した事項を重点的に学ぶ。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。	
達成目標	製菓衛生師に欠くことのできない専門知識である公衆学の確実な習得を目指し、製菓衛生師試験に合格する知識を身につける。	
教科書	日本菓子教育センター「製菓衛生師全書」「製菓衛生師・菓子製造技能検定受験練習問題と解答」	
特記		
授業計画	1 公衆衛生の概要と意義・歴史① 2 公衆衛生の概要と意義・歴史② 3 公衆衛生の現状① 4 公衆衛生の現状② 5 公衆衛生行政と保健所 6 衛生統計・統計指標 7 環境衛生① 8 環境衛生② 9 環境衛生③ 10 環境衛生④ 11 環境衛生⑤ 12 環境衛生⑥ 13 環境衛生⑦ 14 疾病の予防① 15 疾病の予防② 16 疾病の予防③ 17 疾病の予防④ 18 疾病の予防⑤ 19 生活習慣病の予防 循環器疾患・脳血管疾患① 20 生活習慣病の予防 循環器疾患・脳血管疾患② 21 生活習慣病の予防 循環器疾患・脳血管疾患③ 22 生活習慣病の予防 循環器疾患・脳血管疾患④ 23 生活習慣病の予防 循環器疾患・脳血管疾患⑤ 24 生活習慣病の予防 循環器疾患・脳血管疾患⑥ 25 職業病① 26 職業病② 27 職業病③ 28 保健① 29 保健② 30 筆記試験	
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	食品学
実務家教員授業	
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	人は一生を通じて食品を食物として食べ、その成分を代謝、を利用して健康を維持、増進し、社会生活を営んでいる。このように、食品はヒトの一生の営みに基本的のかかわりあう重要なものであり、本講義では、製菓衛生師に必要とされる食品に関する基本的な知識を学ぶ。 食品学の分野において製菓衛生師に必要な基本的な知識を学ぶ。食品の変質とその機構の化学、食品の生産と消費、流通といった食品の経済について学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。
達成目標	製菓衛生師試験に対応できる食品学の知識の習得を目指す。
教科書	日本菓子教育センター「製菓衛生師全書」「製菓衛生師・菓子製造技能検定受験練習問題と解答」
特記	
授業計画	1 食品学とは、食品の種類と成分 2 食品の成分と性質 3 食品の色素成分 4 食品の嗜好成分 5 有害物質・食品成分表 6 植物性食品（米について、食品成分表） 7 植物性食品（麦類について） 8 植物性食品（いも、豆類） 9 植物性食品（豆類・種実類） 10 植物性食品（野菜類） 11 植物性食品（果物、きのこ、海藻） 12 植物性食品（植物性食品まとめ） 13 動物性食品（魚類） 14 動物性食品（食肉について） 15 卵類、乳類（卵、乳類について） 16 卵類、乳類（乳類の種類と特徴） 17 油脂類（油脂について） 18 油脂類（調味料、加工品） 19 嗜好品 20 食品の保存（食品の変質）① 21 食品の保存（食品の変質）② 22 食品の生産と消費（食糧の消費について） 23 食品の生産と消費 24 食品の生産と消費（食品生産と自給率） 25 食品の保存方法（有機農産物）① 26 食品の保存方法（有機農産物）② 27 全体まとめ 28 過去問解説① 29 過去問解説② 30 筆記試験
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	食品衛生学
実務家教員授業	
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	食品衛生の目的は飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止することにあるが、食中毒についての概要、病因物質と予防対策について学ぶ。また、安全な食品の人手には食品の製造、加工、保存、運搬などの各過程で衛生的取り扱いが求められ、有害食品の排除、食品添加物や天然香料の指定や制限、器具や容器包装の安全性確保、適切な使用原材料の表示などが必要となるため、食品衛生学概論と食品添加物についても学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。
達成目標	食中毒の発生メカニズムを知ることにより、人に対する食の安全を提供するうえでの基本的知識や食品を扱う者にとっての食品衛生の意義、食品添加物についての知識を習得し、製菓衛生師試験合格レベルに達する。
教科書	日本菓子教育センター「製菓衛生師全書」「製菓衛生師・菓子製造技能検定受験練習問題と解答」
特記	
授業計画	<p>1 食品衛生学とは 2 食品衛生学の歴史 3 食中毒の発生 4 微生物の種類 5 食中毒（微生物の種類と特徴） 6 食中毒（微生物）① 7 食中毒（微生物）② 8 食中毒（微生物）③ 9 食中毒（微生物）④ 10 食中毒（ノロウイルス）① 11 食中毒（ノロウイルス）② 12 食中毒（化学物質） 13 食中毒（自然毒）① 14 食中毒（自然毒）② 15 食中毒（寄生虫） 16 食中毒（菓子と食中毒） 17 食中毒（食中毒全体復習）① 18 食中毒（食中毒全体復習）② 19 食中毒（食中毒予防） 20 食品添加物① 21 食品添加物② 22 食品添加物③ 23 食品添加物④ 24 食品添加物⑤ 25 食品中の有害物質（生物濃縮と食物連鎖）① 26 食品中の有害物質（生物濃縮と食物連鎖）② 27 食品中の有害物質（食品中の有害物質） 28 食品中の有害物質（ダイオキシン、農薬） 29 食品中の有害物質（農薬、飼料添加物） 30 食品中の有害物質（食品中の異物）① 31 食品中の有害物質（食品中の異物）② 32 施設の構造、食品の取り扱い（食品の取扱い）① 33 施設の構造、食品の取り扱い（食品の取扱い）② 34 施設の構造、食品の取り扱い（食品の取扱者の衛生）</p>

授業計画	35 消毒、殺菌（洗浄と消毒）
	36 消毒、殺菌（消毒方法）①
	37 消毒、殺菌（消毒方法）②
	38 食品の保存（施設設備の要件と管理）①
	39 食品の保存（施設設備の要件と管理）②
	40 HACCP①
	41 HACCP②
	42 食品添加物の指定と規格基準①
	43 食品添加物の指定と規格基準②
	44 食品添加物の指定と規格基準③
	45 食品表示
	46 実習（ブドウ球菌実験）①
	47 実習（ブドウ球菌実験）②
	48 実習（カビの実験）①
	49 実習（カビの実験）②
	50 実習（カビ、ブドウ球菌の経過観察）
	51 実習（卵の鮮度判定）
	52 実習（卵のレポート作成）
	53 実習（食中毒について事例検討）①
	54 実習（食中毒について事例検討）②
	55 実習（遊離残優塩素の実験）①
	56 実習（遊離残優塩素の実験）②
	57 実習（食品添加物を調べる）
	58 全体まとめ
	59 全体まとめ
	60 筆記試験
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	栄養学
実務家教員授業	
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	栄養学の基礎として各種栄養素の働きと消化・吸収・代謝・排泄の仕組みを学ぶ。ライフステージ) 必要な栄養の取り方を学び、病態別の栄養管理などについても学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。
達成目標	製菓衛生師に必要な栄養学の基礎知識を習得する。
教科書	日本菓子教育センター「製菓衛生師全書」「製菓衛生師・菓子製造技能検定受験練習問題と解答」
特記	
授業計画	1 栄養学とは 2 栄養素の分類① 3 栄養素の分類② 4 栄養素の分類③ 5 栄養素の分類④ 6 栄養素の分類⑤ 7 栄養素の分類⑥ 8 栄養素の分類⑦ 9 栄養素の分類⑧ 10 基礎食品、食事バランスガイド 11 ホルモン 12 消化と吸収① 13 消化と吸収② 14 消化と吸収③ 15 消化と吸収④ 16 エネルギー代謝 17 食事摂取基準 18 ライフステージの栄養① 19 ライフステージの栄養② 20 ライフステージの栄養③ 21 ライフステージの栄養③ 22 食生活と疾病① 23 食生活と疾病② 24 栄養成分表示① 25 栄養成分表示② 26 保健機能食品 27 特別用途食品 28 全体まとめ 29 全体まとめ 30 筆記試験
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	社会
実務家教員授業	
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	菓子が現代において、いかに生活に密接に関係しているか理解し、菓子の現代生活における重要性を理解する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。
達成目標	製菓衛生師として必要な知識を身につけ、資格取得出来るレベルに達する。
教科書	日本菓子教育センター「製菓衛生師全書」「製菓衛生師・菓子製造技能検定受験練習問題と解答」
特記	
授業計画	1 菓子と食生活 2 菓子の歴史・パンの歴史 3 菓子製造の要件 4 菓子の生産と消費 5 菓子の包装 6 菓子店経営論 7 経営者の責務 8 立地条件および市場調査 9 販売促進のあり方 10 店舗のつくり方 11 労働生産性 12 必要売上高の求め方 13 原価管理の方法 14 労務管理 15 問題演習・定期試験
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	製菓理論
実務家教員授業	○
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	製菓衛生師による講義。製菓材料の基礎知識、加工特性を習得する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。
達成目標	製菓衛生師受験資格取得に必要な講義を行い、資格取得を目指す。
教科書	日本菓子教育センター「製菓衛生師全書」「製菓衛生師・菓子製造技能検定受験練習問題と解答」
特記	
授業計画	<p>1 製菓理論 製菓衛生師とは 2 製菓理論 製菓理論を学ぶ意義 3 製菓理論 菓子の分類 4 菓子の原材料 甘味料（甘味料分類） 5 菓子の原材料 甘味料（でん粉糖） 6 菓子の原材料 甘味料（非糖質甘味料） 7 菓子の原材料 小麦粉（用途別分類、品位別分類） 8 菓子の原材料 小麦粉（小麦粉の加工適性） 9 菓子の原材料 でん粉（種類と特徴、地上でん粉、地下でん粉） 10 菓子の原材料 でん粉（加工適性、糊化、老化、粘度特性） 11 菓子の原材料 でん粉（加工適性、膨化性、吸湿性） 12 菓子の原材料 米粉（もち種が原料の米粉、うるち種が原料の米粉） 13 菓子の原材料 米粉（米粉まとめ） 14 甘味料、小麦粉、でん粉、米粉まとめ 15 菓子の原材料 鶏卵① 16 菓子の原材料 鶏卵② 17 菓子の原材料 鶏卵③ 18 菓子の原材料 鶏卵④ 19 菓子の原材料 油脂（種類と特徴） 20 菓子の原材料 油脂（油脂の加工適正） 21 菓子の原材料 油脂 22 菓子の原材料 牛乳及び乳製品（牛乳について、牛乳及び乳製品、粉乳、練乳について） 23 菓子の原材料 牛乳及び乳製品（チーズ、その他について） 24 菓子の原材料 チョコレート（チョコレートとは） 25 菓子の原材料 チョコレート（ココアバター、ココアパウダーについて） 26 菓子の原材料 チョコレート（純チョコレート、チョコレート、準チョコレートの違い） 27 菓子の原材料 チョコレート（加工適性について 香味・物性・ブルーム） 28 菓子の原材料 チョコレート 29 鶏卵 油脂 牛乳及び乳製品 原料チョコレートまとめ 30 菓子の原材料 果実及び果実加工品① 31 菓子の原材料 果実及び果実加工品② 32 菓子の原材料 凝固材料（寒天、カラギーナンについて） 33 菓子の原材料 凝固材料（ペクチン ゲル化について） 34 菓子の原材料 種実類（ナツツ類） 35 菓子の原材料 種実類（ナツツ類） 36 菓子の原材料 風味・調味材料（酒類）</p>

授業計画	37 菓子の原材料 風味・調味材料（香料） 38 果実及び果実加工品 凝固材料 種実類 風味・調味材料まとめ 39 補助材料（パン酵母（イースト）について） 40 補助材料（食塩について、水、モルトエキスについて） 41 補助材料（製パン改良剤について） 42 補助材料（膨脹剤について 種類と特性、乳化剤について 種類と特性） 43 補助材料（着色料について、増粘安定剤について） 44 過去問解説① 45 過去問解説②
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	基礎実習
実務家教員授業	○
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	180時間
授業コマ数	90コマ
授業概要	製菓衛生師による実習。洋菓子・和菓子・製パンの基礎知識と技術を習得する。
授業の進め方	各種実習を通じて、基本知識の習得や技能の定着を図る。
達成目標	製菓衛生師全書に記載されている「製菓衛生師養成施設製菓実習実技試験ガイドライン」の内容で60点以上の成績を修める。
教科書	日本菓子教育センター「製菓衛生師全書」「製菓衛生師・菓子製造技能検定受験練習問題と解答」
特記	
授業計画	<p>1 クリーム類 実習室のルール 2 クリーム類 実習器具使い方 3 クリーム類 ジェノワーズ① 4 クリーム類 絞り 5 クリーム類 ジェノワーズ② 6 クリーム類 絞り① 7 焼き菓子 ビスキュイキュイエール① 8 クリーム類 絞り② 9 焼き菓子 ビスキュイ・ア・ラ・キュイエール② 10 焼き菓子 ジェノワーズ③ 11 焼き菓子 クレームオブルイタリエンヌ 12 焼き菓子 ナッペ 13 焼き菓子 ジェノワーズテスト 14 焼き菓子 絞りテスト 15 クリーム類 クレームオブル3種 16 クリーム類 パイピング 17 焼き菓子 シュクレ・クレームダマンド 18 焼き菓子 フォンサージュ(マジパン) 19 クリーム類 クレームパティシェール 20 クリーム類 タルトフリュイ 21 焼き菓子 ビスキュイ・ア・ラ・キュイエール 22 焼き菓子 メレンゲ3種 23 焼き菓子 ビスキュイ・ア・ラ・キュイエールテスト 24 焼き菓子 バヴァロアバニーユ(シャルロット) 25 焼き菓子 バターケーキ 26 焼き菓子 パンドジエンヌ・シュクレ 27 焼き菓子 クレームダマンド 28 焼き菓子 フォンサージュ 29 焼き菓子 クレームパティシェール 30 テスト タルトフリュイテスト 31 蒸し菓子 柏餅(こし餡) 32 蒸し菓子 桜餅 33 蒸し菓子 藻饅頭・黄身時雨 34 蒸し菓子 上用饅頭 35 製餡・流し菓子 こし餡・水羊羹 36 干菓子 雲平 </p>

授業計画	37	製餡 つぶ餡
	38	焼き菓子 (平鍋) どら焼き
	39	蒸し菓子 赤飯
	40	蒸し菓子 栗蒸し羊羹
	41	焼き菓子 栗饅頭
	42	焼き菓子 カステラ
	43	練り物 うぐいす餅
	44	練り物 練り切り
	45	蒸し菓子 串団子 (みたらし)
	46	蒸し菓子 柏餅 (みそ餡) ・桜餅
	47	蒸し菓子 薫饅頭・黄身時雨
	48	蒸し菓子 上用饅頭
	49	製餡 こし餡
	50	流し菓子 水羊羹
	51	干菓子 雲平
	52	製餡 つぶ餡
	53	焼き菓子 (平鍋) どら焼き・調布①
	54	焼き菓子 (平鍋) どら焼き・調布②
	55	蒸し菓子 浮島
	56	蒸し菓子 赤飯
	57	蒸し菓子 栗蒸し羊羹
	58	テスト 黄身時雨テスト
	59	練り物 練り切り①
	60	練り物 練り切り②
	61	ロールパン類 (手捏ね) パンの定義・手捏ねの解説
	62	ロールパン類 (手捏ね) バターロール
	63	ロールパン類 (手捏ね) 塩ぱん
	64	菓子パン類 (手捏ね) つぶあんパン
	65	菓子パン類 (手捏ね) メロンパン
	66	菓子パン類 (手捏ね) メロンビス生地
	67	食パン類 レーズンプレット
	68	食パン類 パン・オ・ノア①
	69	食パン類 パン・オ・ノア②
	70	ミルクのパン類 パンオレ
	71	ミルクのパン類 パンオレ (クリームパティシェール)
	72	ミルクのパン類 ミルクハース
	73	セミハード類 ベーグル (クリームチーズ)
	74	セミハード類 イングリッシュマフィン
	75	セミハード類 サンドイッチ
	76	その他のパン カレーパン、ピロシキ
	77	その他のパン カレーパンフィリング、ピロシキフィリング
	78	その他のパン イーストドーナツ
	79	フランスのパン フランスパン (直捏法)
	80	フランスのパン ベーコン・エビ、パンファンデジー
	81	フランスのパン タルトフランベ
	82	フランスのパン ブリオッシュタルト
	83	フランスのパン クリームチーズフィリング
	84	フランスのパン ラングドブッフ
	85	ロールパン類 (手捏ね) バターロール①
	86	ロールパン類 (手捏ね) バターロール②
	87	その他のパン シュトーレン
	88	テスト バターロール (手捏ね) ①
	89	テスト バターロール (手捏ね) ②
	90	ロールパン類 ハムタマゴロール
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加する、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	専門実習
実務家教員授業	○
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	300時間
授業コマ数	150コマ
授業概要	製菓衛生師による実習。洋菓子・製パンの応用技術を習得する。
授業の進め方	各種実習を通じて、基本知識の習得や技能の定着を図る。
達成目標	製菓衛生師全書に記載されている「製菓衛生師養成施設製菓実習実技試験ガイドライン」の内容で60点以上の成績を修める。
教科書	日本菓子教育センター「製菓衛生師全書」「製菓衛生師・菓子製造技能検定受験練習問題と解答」
特記	
授業計画	<p>1 反復練習 基本生地 ジェノワーズ（共立て）</p> <p>2 反復練習 基本生地 ビスキュイ・ア・ラ・キュイエール</p> <p>3 反復練習 基礎技術 ナッペ</p> <p>4 反復練習 基礎技術 絞り</p> <p>5 反復練習 基礎技術 包丁の研ぎ方</p> <p>6 反復練習 基礎技術 フルーツカッティング</p> <p>7 反復練習 基本生地 クッキー・シュー</p> <p>8 反復練習 基本生地 シューケット</p> <p>9 焼き菓子 バターケーキ</p> <p>10 焼き菓子 マドレーヌ</p> <p>11 焼き菓子 ロールケーキ 共立て</p> <p>12 クリーム類 クレームシャンティイ</p> <p>13 焼き菓子 ロールケーキ 別立て</p> <p>14 クリーム類 クレームオブルカフェ</p> <p>15 焼き菓子 カスタードプリン</p> <p>16 焼き菓子 クレームブリュレ</p> <p>17 焼き菓子 クッキー サブレ（のばし生地）</p> <p>18 焼き菓子 フルーツクッキー（アイスボックス）</p> <p>19 デザート菓子 カスタードプリン</p> <p>20 専門実習（反復） ロールケーキ 共立て</p> <p>21 専門実習（反復） クレームシャンティイ</p> <p>22 専門実習 ロールケーキ 共立てテスト</p> <p>23 焼き菓子 クレームシャンティイ</p> <p>24 専門実習（反復） シュー</p> <p>25 クリーム類 クレームパティシェール</p> <p>26 焼き菓子 クッキー サブレ（のばし生地）</p> <p>27 焼き菓子 フルーツクッキー（アイスボックス）</p> <p>28 焼き菓子 ザントケッペク（絞り生地）</p> <p>29 焼き菓子 シュー</p> <p>30 専門実習（反復） クレームパティシェール</p> <p>31 デザート類 ワインゼリー、レモンゼリー</p> <p>32 コンフィズリー マジパン</p> <p>33 専門実習 クッキー ザントケベック（絞り生地）テスト</p> <p>34 専門実習（反復） マジパン</p> <p>35 基礎実習（反復） シューテスト</p> <p>36 基礎実習（反復） クレームパティシェール</p>

授業計画	37	テスト ナッペ、絞りテスト
	38	コンフィズリー グラスロワイヤル
	39	コンフィズリー パイピング練習
	40	基礎実習(反復) ナッペ、絞りテスト
	41	焼き菓子 パータフォンセ・オーディネール
	42	焼き菓子 パートブリゼ
	43	クリーム類 クレームダマンド
	44	焼き菓子 キッシュロレーヌ
	45	焼き菓子 タルトアプリコまたはポワール
	46	揚げ菓子 アメリカンドーナツ
	47	揚げ菓子 フレンチドーナツ
	48	揚げ菓子 イングリッシュドーナツ
	49	基礎実習(反復) パートシュクレ
	50	焼き菓子 タルトショコラ
	51	クリーム類 タルトレットショコラ
	52	専門実習(反復) マジパン
	53	専門実習(反復) ショコラ テンパリング(水冷)
	54	コンフィズリー 3cm正方形のチョコレートプレート
	55	コンフィズリー ショコラ テンパリング(タブリール法)
	56	コンフィズリー ショコラ テンパリング(フレーク法)
	57	コンフィズリー ガナッシュ・オ・ロム
	58	コンフィズリー 生チョコ
	59	コンフィズリー チョコ仕上げ
	60	コンフィズリー フィユタージュ
	61	コンフィズリー 三つ折り1回4つ折り1回
	62	コンフィズリー アリュメットオポンム
	63	コンフィズリー パルミエ
	64	焼き菓子 ビスキュイショコラ
	65	クリーム類 シャンティーショコラ
	66	専門実習(反復) パイピング
	67	専門実習(反復) マーブルシフォンケーキ
	68	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ①
	69	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ②
	70	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ③
	71	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ④
	72	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ⑤
	73	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ⑥
	74	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ⑦
	75	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ⑧
	76	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ⑨
	77	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ⑩
	78	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ⑪
	79	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ⑫
	80	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ⑬
	81	コンテスト対策 クリスマスロールケーキ⑭
	82	学内コンテスト クリスマスロールケーキ①
	83	学内コンテスト クリスマスロールケーキ②
	84	焼き菓子 エクレールショコラ
	85	焼き菓子 ポンヌフ(フィユタージュは冷凍の残りを使用)
	86	専門実習(反復) クレームパティシエール
	87	専門実習(反復) ジェノワーズ
	88	専門実習(反復) シャンティ
	89	焼き菓子 マーブルシフォンケーキ
	90	専門実習(反復) フィユタージュ仕込み
	91	基礎実習(反復) 4つ折り3つ折り
	92	焼き菓子クリーム類 ミルフィーユ
	93	実習(反復) クレームパティシエール
	94	専門実習(反復) クレームシャンティイ
	95	専門実習(反復) フィユタージュ折り込み

	96 専門実習（反復） クレームダマンド 97 焼き菓子 ガレットデロア 98 焼き菓子クリーム類 ポワソンダブリル 99 専門実習（反復） パートブリゼ仕込み 100 焼き菓子 コンベルサシオン 101 コンフィズリー グラスロワイアル 102 デザート菓子 ジュレドヴァンルージュ 103 デザート菓子 コンポートボワール 104 焼き菓子 ジョコンド 105 専門実習（反復） ビスキュイ・ア・ラ・キュイエール 106 デザート菓子 ムース・オ・カシス 107 専門実習（反復） ビスキュイ・ア・ラ・キュイエール 108 専門実習（反復） ムース・オ・カシス 109 コンフィズリー ガナッシュ・オ・ロム 110 コンフィズリー 生チョコ 111 専門実習（反復） チョコレート（テンパリング3種） 112 専門実習（反復） 生チョコ・ガナッシュオロム 113 専門実習（反復） エクレールショコラ 114 専門実習（反復） ジェノワーズ 115 焼き菓子クリーム類 ガトーフレーズ（苺の出回る時期） 116 専門実習（反復） パイピング 117 コンフィズリー コンフィチュール下準備 118 コンフィズリー コンフィチュールフレーズ 119 コンフィズリー コンフィチュールかんきつ系（2月） 120 デザート菓子 シャルロットオーボワール 121 専門実習（反復） ビスキュイキュイエール 122 専門実習（反復） ムースオーボワール 授業計画 123 専門実習（反復） ビスキュイ・ア・ラ・キュイエール（マーガレット） 124 基礎実習（反復） ジェノワーズ 125 専門実習（反復） ガトーフレーズ（苺の出回る時期） 126 専門実習（反復） ババロア・ア・ラ・ヴァニユ 127 焼き菓子 フルーツパウンドケーキ 128 焼き菓子 パンドジエース 129 専門実習（反復） クッキー サブレ（のばし生地） 130 専門実習（反復） フルーツクッキー（アイスピックス） 131 専門実習（反復） ザントケベック（絞り生地） 132 専門実習（反復） シューアラクレーム 133 専門実習（反復） シュー 134 専門実習（反復） クレームパティシエール 135 専門実習（反復） クレームシャンティイ 136 専門実習（反復） エクレールショコラ 137 基礎実習（反復） メレンゲ3種 138 専門実習（反復） パイピング練習 139 専門実習（反復） フィユタージュ仕込み（折り込み2回） 140 専門実習（反復） フィユタージュ折り込み 141 焼き菓子 ポワソンダブリール（苺） 142 専門実習（反復） クレームパティシエール 143 専門実習（反復） マドレーヌ 144 専門実習（反復） フィナンシエ 145 専門実習（反復） メレンゲ 146 専門実習（反復） カスタードブディング 147 専門実習（反復） クレームブリュレ 148 専門実習（反復） マドレーヌ3種 149 焼き菓子 マカロン・ラングドシャ 150 専門実習（反復） シュクレ、フィユタージュ
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	店舗運営基礎
実務家教員授業	
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	電話接遇マナーを通じ、ビジネスマナーを理解し実践できるようにする。
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	ビジネスマナーを理解し電話対応の基本スキルを習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 電話接遇マナー（就職）① 2 電話接遇マナー（就職）② 3 電話接遇マナー（就職）③ 4 電話接遇マナー（就職）④ 5 電話接遇マナー（就職）⑤ 6 電話接遇マナー（就職）⑥ 7 電話接遇マナー（就職）⑦ 8 電話接遇マナー（就職）⑧ 9 電話接遇マナー（就職）⑨ 10 電話接遇マナー（就職）⑩ 11 電話接遇マナー（就職）⑪ 12 電話接遇マナー（就職）⑫ 13 電話接遇マナー（就職）⑬ 14 電話接遇マナー（就職）⑭ 15 電話接遇マナー（就職）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実践概論
実務家教員授業	
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	製菓衛生師試験の対策と就職活動に向けての準備を行う。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。
達成目標	資格試験、就職試験に必要な知識・技能を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 国家試験対策① 2 国家試験対策② 3 国家試験対策③ 4 国家試験対策④ 5 国家試験対策⑤ 6 就職（漢字検定対策含む）① 7 就職（漢字検定対策含む）② 8 就職（漢字検定対策含む）③ 9 就職（漢字検定対策含む）④ 10 就職（漢字検定対策含む）⑤ 11 ビジネスマナー① 12 ビジネスマナー② 13 ビジネスマナー③ 14 ビジネスマナー④ 15 ビジネスマナー⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	応用実習
実務家教員授業	○
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習 (実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	420時間
授業コマ数	210コマ
授業概要	製菓衛生師による実習。洋菓子・製パンの応用技術を習得する。
授業の進め方	各種実習を通じて、基本知識の習得や技能の定着を図る。
達成目標	製菓衛生師全書に記載されている「製菓衛生師養成施設製菓実習実技試験ガイドライン」の内容で60点以上の成績を修める。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<p>1 基本実習 ガトー・フレーズ① 2 基本実習 ガトー・フレーズ② 3 基本実習 ガトー・フレーズ③ 4 応用実習 フォレノワール① 5 応用実習 フォレノワール② 6 応用実習 フォレノワール③ 7 基本実習 シート生地 ルーロー・カラメル① 8 基本実習 シート生地 ルーロー・カラメル② 9 基本実習 シート生地 ルーロー・カラメル③ 10 応用実習 シューベース ルリジューズ・パリプレスト① 11 応用実習 シューベース ルリジューズ・パリプレスト② 12 応用実習 シューベース ルリジューズ・パリプレスト③ 13 専門実習 スフレ生地 スフレ・ア・ラ・バニユ・スフレ・フロマージュ① 14 専門実習 スフレ生地 スフレ・ア・ラ・バニユ・スフレ・フロマージュ② 15 専門実習 スフレ生地 スフレ・ア・ラ・バニユ・スフレ・フロマージュ③ 16 基本実習 敷き込み生地 タルト 17 基本実習 敷き込み生地 フロマージュ 18 基本実習 敷き込み生地 ニューヨークチーズケーキ 19 応用実習 伝統菓子 シブースト・オランジュ・サントノーレ① 20 応用実習 伝統菓子 シブースト・オランジュ・サントノーレ② 21 応用実習 伝統菓子 シブースト・オランジュ・サントノーレ③ 22 専門実習 テリーヌ・ショコラ・マカロン① 23 専門実習 テリーヌ・ショコラ・マカロン② 24 専門実習 テリーヌ・ショコラ・マカロン③ 25 基本実習 折り込み生地 パータ・フィユタージュ 26 基本実習 折り込み生地 アプフェル・シュトゥルーデル 27 基本実習 折り込み生地 アプフェル・シュトゥルーデル 28 応用実習 パイ生地菓子 コンペルサッション 29 応用実習 パイ生地菓子 アリュメント・ボム 30 応用実習 パイ生地菓子 パルミエ 31 基本実習 敷き込み生地 タルト・タタン 32 基本実習 敷き込み生地 タルトレット・バリエ① 33 基本実習 敷き込み生地 タルトレット・バリエ② 34 基本実習 フールセック ホーレンダー・ザンド・ゲベック 35 基本実習 フールセック ロゼット 36 基本実習 フールセック パレ・オ・レザン 37 基本実習 フールセック ブール・ド・ネージュ 38 基本実習 フールセック オーツ・ビスケット・ココナツマカロン 39 基本実習 フールセック チョコチップクッキー</p>

授業計画

40	応用実習	糖菓 フリュイ・デギゼ
41	応用実習	糖菓 マジパン細工講座①
42	応用実習	糖菓 マジパン細工講座②
43	応用実習	アントルメ ムース・ショコラ①
44	応用実習	アントルメ ムース・ショコラ②
45	応用実習	アントルメ ムース・ショコラ③
46	応用実習	発酵菓子 サバラン
47	応用実習	発酵菓子 ババ
48	応用実習	発酵菓子 クグロフ
49	創作実習	ウェディング ウェディングケーキ①
50	創作実習	ウェディング ウェディングケーキ②
51	創作実習	ウェディング ウェディングケーキ③
52	創作実習	ウェディング ウェディングケーキ④
53	創作実習	ウェディング ウェディングケーキ⑤
54	創作実習	ウェディング ウェディングケーキ⑥
55	応用実習	ビスコッティ・スコーン①
56	応用実習	ビスコッティ・スコーン②
57	応用実習	ビスコッティ・スコーン③
58	応用実習	敷き込み生地 タルト・シトロン
59	応用実習	敷き込み生地 タルト・ポティロン①
60	応用実習	敷き込み生地 タルト・ポティロン②
61	技術検定	ジェノワーズ デモ・練習
62	技術検定	ジェノワーズ 検定試験①
63	技術検定	ジェノワーズ 検定試験②
64	応用実習	アントルメ ムース・ココ①
65	応用実習	アントルメ ムース・ココ②
66	応用実習	アントルメ ムース・ココ③
67	基本実習	ゼリー マンゴーとオレンジのゼリー
68	基本実習	ゼリー グレープフルーツゼリー
69	基本実習	ゼリー 紅茶とミルクのゼリー
70	応用実習	クープ・グラス クープ・ショコラ
71	応用実習	クープ・グラス 抹茶パフェ
72	応用実習	クープ・グラス アイスティー
73	応用実習	アイシングクッキー①
74	応用実習	アイシングクッキー②
75	応用実習	アイシングクッキー③
76	応用実習	冷菓 グラニテ (カフェ)
77	応用実習	冷菓 ソルベ (シトロン、フランボワーズ)
78	応用実習	冷菓 カフェドリンク
79	応用実習	アントルメ ムース・フランボワーズ①
80	応用実習	アントルメ ムース・フランボワーズ②
81	応用実習	アントルメ ムース・フランボワーズ③
82	基本実習	バター生地 ウィークエンド・シトロン
83	基本実習	バター生地 ココナッツとパッションのケーキ①
84	基本実習	バター生地 ココナッツとパッションのケーキ②
85	応用実習	糖菓 タフィー・キャラメル
86	応用実習	糖菓 パート・ド・フリュイ
87	応用実習	糖菓 ギモーブ
88	反復練習	応用技術 ナッペ
89	反復練習	応用技術 絞り (製菓技能2級に準じたもの) ①
90	反復練習	応用技術 絞り (製菓技能2級に準じたもの) ②
91	応用実習	クレープ生地 そば粉のガレット
92	応用実習	クレープ生地 クレープ・シュゼット
93	応用実習	クレープ生地 テ・ボワール
94	コンテスト対策実習	土台作り①
95	コンテスト対策実習	土台作り②
96	コンテスト対策実習	土台作り③
97	コンテスト対策実習	カバーリング①
98	コンテスト対策実習	カバーリング②
99	コンテスト対策実習	カバーリング③

100	コンテスト対策実習	作品作成
120	コンテスト対策実習	最終仕上げ①
121	コンテスト対策実習	最終仕上げ②
122	コンテスト対策実習	最終仕上げ③
123	コンテスト対策実習	最終仕上げ③
124	基本実習	バームクーヘン①
125	基本実習	バームクーヘン②
126	基本実習	パンドジエヌ
127	応用実習	ビテール
128	応用実習	ヌガーグラッセ
129	応用実習	ダクワーズ
130	応用実習	アシェットデセール カタラーナ①
131	応用実習	アシェットデセール カタラーナ②
132	応用実習	アシェットデセール ウップ・ア・ラ・ネージュ
133	応用実習	伝統菓子 ポン・ヌフ
134	応用実習	伝統菓子 ガトー・バスク
135	応用実習	伝統菓子 技術検定練習 (タルト・フリュイ)
136	技術検定	タルト・フリュイ フォンサージュ、クレームダマンド焼成
137	技術検定	タルト・フリュイ クレームパティシエール、仕上げ①
138	技術検定	タルト・フリュイ クレームパティシエール、仕上げ②
139	応用実習	別立て生地 オムレット・フリュイ
140	応用実習	別立て生地 カルディナルシュニッテン
141	応用実習	別立て生地 シュクセ・ダマンド
142	応用実習	敷き込み生地 クラフティー・オ・スリーズ
143	応用実習	敷き込み生地 キッシュ・シャンピニオン①
144	応用実習	敷き込み生地 キッシュ・シャンピニオン②
145	応用実習	モンブラン
146	応用実習	クレーム・ランヴェルセ (プリン復習)
147	応用実習	クレーム・ランヴェルセ (プリン復習)
授業計画	148	ザッハトルテ①
	149	ザッハトルテ②
	150	ザッハトルテ③
	151	基本実習 ガトー・ノア①
	152	基本実習 ガトー・ノア②
	153	基本実習 ガトー・ノア③
	154	ミニヤルディーズ ブラウニー・リンツァー・アウグ
	155	ミニヤルディーズ ティグレ・パッション
	156	ミニヤルディーズ 紅茶のホロホロクッキー・タルトレット
	157	ショコレート オペラ①
	158	ショコレート オペラ②
	159	ショコレート オペラ③
	160	ショコレート ボンボンショコラ①
	161	ショコレート ボンボンショコラ②
	162	ショコレート ボンボンショコラ③
	163	ショコレート ボンボンショコラ④
	164	ショコレート ボンボンショコラ⑤
	165	ショコレート ボンボンショコラ⑥
	166	ショコレート カラメリマンデル
	167	ショコレート マンディアン
	168	ショコレート ショコラ・ショ一
	169	創作実習 飴細工 シュクル・クーレ・シュクル・ティレ①
	170	創作実習 飴細工 シュクル・クーレ・シュクル・ティレ②
	171	創作実習 飴細工 シュクル・クーレ・シュクル・ティレ③
	172	創作実習 飴細工 シュクル・クーレ①
	173	創作実習 飴細工 シュクル・クーレ②
	174	創作実習 飴細工 シュクル・クーレ③
	175	応用実習 バター生地 りんごとキャラメルのバターケーキ
	176	応用実習 バター生地 ガトーマーブレ①
	177	応用実習 バター生地 ガトーマーブレ②
	178	応用実習 パイ生地菓子 ミルフィーユ・オ・フリュイ・ルージュ①

授業計画	179	応用実習	パイ生地菓子 ミルフィーユ・オ・フリュイ・ルージュ②
	180	応用実習	パイ生地菓子 タルト・オランディーズ
	181	応用実習	ガトー・サンマルク
	182	応用実習	技術検定、デモ、練習（ガトー・フレーズ）①
	183	応用実習	技術検定、デモ、練習（ガトー・フレーズ）②
	184	技術検定	ガトー・フレーズ ナッペ、絞り練習
	185	技術検定	ガトー・フレーズ 技術検定①
	186	技術検定	ガトー・フレーズ 技術検定②
	187	応用実習	ムース・ショコラ・ブラン・カシス・エ・マロン①
	188	応用実習	ムース・ショコラ・ブラン・カシス・エ・マロン②
	189	応用実習	ムース・ショコラ・ブラン・カシス・エ・マロン③
	190	応用実習	フレジエ①
	191	応用実習	フレジエ②
	192	応用実習	フレジエ③
	193	応用実習	クロカンブッシュ①
	194	応用実習	クロカンブッシュ②
	195	応用実習	クロカンブッシュ③
	196	卒業作品	
	210		
成績評価方法 (試験実施方法)			実技による効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考			出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	店舗運営応用
実務家教員授業	
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	90時間
授業コマ数	45コマ
授業概要	社会人として働くうえで必要な、ビジネススキル、PCスキルを身に付ける。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る。
達成目標	実務での事務作業等に活かす知識・技能を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 販売管理① 2 販売管理② 3 販売管理③ 4 販売管理④ 5 販売管理⑤ 6 販売管理⑥ 7 販売管理⑦ 8 販売管理⑧ 9 販売管理⑨ 10 販売管理⑩ 11 Excel① 12 Excel② 13 Excel③ 14 Excel④ 15 Excel⑤ 16 Excel⑥ 17 Excel⑦ 18 Excel⑧ 19 Excel⑨ 20 Excel⑩ 21 Excel⑪ 22 Excel⑫ 23 Excel⑬ 24 Excel⑭ 25 Excel⑮ 26 Excel⑯ 27 Excel⑰ 28 Word① 29 Word② 30 Word③ 31 Word④ 32 Word⑤ 33 Word⑥ 34 Word⑦ 35 Word⑧ 36 Word⑨ 37 Word⑩ 38 Word⑪ 39 Word⑫

授業計画	40	W o r d ⑬
	41	W o r d ⑭
	42	W o r d ⑮
	43	W o r d ⑯
	44	W o r d ⑰
	45	W o r d ⑱
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受けないものとする。授業順序は変更する場合がある。	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	店舗運営実務
実務家教員授業	○
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	210時間
授業コマ数	105コマ
授業概要	各実習、演習を通じ実社会での即戦力としての知識と実践力を習得する。
授業の進め方	各種実習を通じて、基本知識の習得や技能の定着を図る。
達成目標	実務に見合った知識・技能を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ロールパン類 ヴィエノワ 2 ロールパン類 ミルククリーム 3 ロールパン類 こしあんツイスト 4 食パン類（全粒粉パン） グラハムブレット 5 食パン類（全粒粉パン） グラハムブレット 6 食パン類（全粒粉パン） ピタパン 7 菓子パン類（スイートロール生地） シナモンロール 8 菓子パン類（スイートロール生地） クリームパティシェール 9 菓子パン類（スイートロール生地） チョココルネ 10 フランスパン類（ルヴアン種、ポーリッシュ法） ミニバケット 11 フランスパン類（ルヴアン種、ポーリッシュ法） ベーコンエビ 12 フランスパン類（ルヴアン種、ポーリッシュ法） その他 13 テスト練習 バターロール（ミキサー） 14 テスト練習 バターロール（ミキサー） 15 テスト練習 パネットーネ 16 テスト バターロール（ミキサー） 17 テスト バターロール（ミキサー） 18 菓子パン類 チョコメロンパン 19 クリスマスのパン ショコラシュトーレン 20 クリスマスのパン リースパン① 21 クリスマスのパン リースパン② 22 バラエティーパン コッペパン 23 バラエティーパン ホットドック 24 バラエティーパン あんバター 25 イタリアのパン パネットスカーナ 26 イタリアのパン チャバタ 27 イタリアのパン グリッシーニ 28 カフェメニュー（ワンプレート） ハンバーガー（パンズ） 29 カフェメニュー（ワンプレート） 野菜サラダ（ジャムドレッシング） 30 カフェメニュー（ワンプレート） フライドポテト 31 ラッピング実習① 32 ラッピング実習② 33 ラッピング実習③ 34 ラッピング実習④ 35 ラッピング実習⑤ 36 ラッピング実習⑥ 37 ラッピング実習⑦ 38 ラッピング実習⑧

授業計画	39	ラッピング実習⑨
	40	P O P 実習①
	41	P O P 実習②
	42	P O P 実習③
	43	P O P 実習④
	44	P O P 実習⑤
	45	P O P 実習⑥
	46	テーブルマナー実習①
	47	テーブルマナー実習②
	48	テーブルマナー実習③
	49	テーブルマナー実習④
	50	テーブルマナー実習⑤
	51	テーブルマナー実習⑥
	52	テーブルマナー実習⑦
	53	テーブルマナー実習⑧
	54	テーブルマナー実習⑨
	55	テーブルマナー実習⑩
	56	プレゼンテーション実習①
	57	プレゼンテーション実習②
	58	プレゼンテーション実習③
	59	プレゼンテーション実習④
	60	プレゼンテーション実習⑤
	61	現場実習事前準備①
	62	現場実習事前準備②
	63	現場実習事前準備③
	64	現場実習事前準備④
	65	現場実習事前準備⑤
	66	
	↓	現場実習
	105	
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実践演習
実務家教員授業	
学部・学科	製菓学科 (2年制)
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	210時間
授業コマ数	105コマ
授業概要	各種資格取得に向けての知識の習得と演習。
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る。
達成目標	製菓衛生師試験に向けて、各科目の合格レベルの知識を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 食育（地産地消） 2 食育（行事食） 3 食育（食生活指針） 4 食育（6つの基礎食品） 5 食育（アレルギー表示） 6 食育（お酒について） 7 食育（テーブルマナー） 8 食育（テーブルマナー） 9 食育（食品添加物） 10 食育（日本の食材） 11 製菓衛生師試験対策（食品学）① 12 製菓衛生師試験対策（食品学）② 13 製菓衛生師試験対策（食品学）③ 14 製菓衛生師試験対策（食品学）④ 15 製菓衛生師試験対策（食品学）⑤ 16 製菓衛生師試験対策（食品衛生学）① 17 製菓衛生師試験対策（食品衛生学）② 18 製菓衛生師試験対策（食品衛生学）③ 19 製菓衛生師試験対策（食品衛生学）④ 20 製菓衛生師試験対策（食品衛生学）⑤ 21 製菓衛生師試験対策（栄養学）① 22 製菓衛生師試験対策（栄養学）② 23 製菓衛生師試験対策（栄養学）③ 24 製菓衛生師試験対策（栄養学）④ 25 製菓衛生師試験対策（栄養学）⑤ 26 製菓衛生師試験対策（公衆衛生学）① 27 製菓衛生師試験対策（公衆衛生学）② 28 製菓衛生師試験対策（公衆衛生学）③ 29 製菓衛生師試験対策（公衆衛生学）④ 30 製菓衛生師試験対策（公衆衛生学）⑤ 31 製菓衛生師試験対策（製菓理論）① 32 製菓衛生師試験対策（製菓理論）② 33 製菓衛生師試験対策（製菓理論）③ 34 製菓衛生師試験対策（製菓理論）④ 35 製菓衛生師試験対策（製菓理論）⑤ 36 製菓衛生師試験対策（製菓理論）⑥ 37 製菓衛生師試験対策（製菓理論）⑦ 38 製菓衛生師試験対策（製菓理論）⑧

	39 製菓衛生師試験対策 (製菓理論) ⑨
	40 製菓衛生師試験対策 (製菓理論) ⑩
	41 製菓衛生師試験対策 (衛生法規) ①
	42 製菓衛生師試験対策 (衛生法規) ②
	43 製菓衛生師試験対策 (衛生法規) ③
	44 製菓衛生師試験対策 (衛生法規) ④
	45 製菓衛生師試験対策 (衛生法規) ⑤
	46 製菓衛生師試験対策 (過去問題) ①
	47 製菓衛生師試験対策 (過去問題) ②
	48 製菓衛生師試験対策 (過去問題) ③
	49 製菓衛生師試験対策 (過去問題) ④
	50 製菓衛生師試験対策 (過去問題) ⑤
	51 製菓衛生師試験対策 (過去問題) ⑥
	52 製菓衛生師試験対策 (過去問題) ⑦
	53 製菓衛生師試験対策 (過去問題) ⑧
	54 製菓衛生師試験対策 (過去問題) ⑨
	55 製菓衛生師試験対策 (過去問題) ⑩
	56
授業計画	5 就職対策 (漢字検定対策含む)
	70
	71 ビジネスマナー①
	72 ビジネスマナー②
	73 ビジネスマナー③
	74 ビジネスマナー④
	75 ビジネスマナー⑤
	76 ビジネスマナー⑥
	77 ビジネスマナー⑦
	78 ビジネスマナー⑧
	79 ビジネスマナー⑨
	80 ビジネスマナー⑩
	81 サービス接遇①
	82 サービス接遇②
	83 サービス接遇③
	84 サービス接遇④
	85 サービス接遇⑤
	86 サービス接遇⑥
	87 サービス接遇⑦
	88 サービス接遇⑧
	89 サービス接遇⑨
	90 サービス接遇⑩
	91 サービス接遇⑪
	92 サービス接遇⑫
	93 サービス接遇⑬
	94 サービス接遇⑭
	95 サービス接遇⑮
	96 サービス接遇⑯
	97 サービス接遇⑰
	98 サービス接遇⑱
	99 サービス接遇⑲
	100 サービス接遇⑳
	101 サービス接遇㉑
	102 サービス接遇㉒
	103 サービス接遇㉓
	104 サービス接遇㉔
	105 サービス接遇㉕
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験および効果測定の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	出席が2/3に満たない場合は、不足する時間数に相当する補講に参加し、課題を提出しなければ試験を受験できないものとする。授業順序は変更する場合がある。